

平成26年度 第6回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成26年10月22日(水) 午前10時00分～午前10時50分
場 所 応用セラミックス研究所 1階会議室
出席者 伊藤所長、笠井、細野、神谷、原、真島、佐々木、東、川路、河野、若井、山田
平松、谷山、鎌田、笹川、中村、松下、篠原、佐藤、赤津、阿藤、須崎の各教員
定足数の確認 現在員23名、公務欠席0名、定足基礎数23名、定足数16名、出席者23名で成立

配布資料

- 平成26年度第5回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)
- 1-1～1-3. 東京工業大学附置研究所における客員研究部門又は客員教員に準ずる学外研究機関との準客員方式に基づく研究の実施に関する規則第2条に基づく承認申請書
- 1-4. 平成26年度応セラ研準客員研究部門(連携)教授一覧
- 2. 客員研究員受入れ調書
- 3. 研究生の退学について
- 4. 研究生の入学辞退について
- 5. 平成26年度学術講演講師
- 6-1. 国立大学法人東京工業大学クロス・アポイントメント制度に関する規則(案)
- 6-2. 国立大学法人東京工業大学年俸制適用職員賃金規則(案)
- 6-3. 年俸制適用職員の給与構成(案)
- 7. 本学から環境中に排出されている有機溶剤の削減について
- 8-1. 「国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに関する視点」について
- 8-2. 国立大学法人の第3期中期目標・中期計画の項目等について
- 9. 年俸制適用職員の取扱い(案)
- 10. 平成26年度第6回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案)
- 11. 平成26年度第7回応セラ研安全衛生委員会・第7回応セラ研ブロック安全衛生委員会議事要録(案)

席上配布資料

セラミックス機能部門助教選考結果報告

議事要録の確認

平成26年度第5回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した。

議 事

○審議事項

1. セラミックス機能部門助教の選考について
神谷選考委員長から、席上配布資料に基づき、選考経過及び結果について説明があり、審議の結果、これを承認した。(発令予定年月日：平成27年1月1日)
2. 東京工業大学附置研究所における客員研究部門又は客員教員に準ずる学外研究機関との準客員方式に基づく研究の実施に関する規則第2条に基づく承認申請について
伊藤所長から、資料1-1～1-4に基づき、平成27年3月31日で設置期間満了となる準客員研究部門(3部門)を平成27年4月1日から3年間継続することについて説明があり、審議の結果、これを承認し、次回役員会及び教育研究評議会に付議することとした。

3. 客員研究員の受入について

伊藤所長から、資料2に基づき、準客員若手研究員の受入1件について説明の後、受入教員の篠原准教授から補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 研究生の退学について

伊藤所長から、資料3に基づき、研究生の退学1件について説明の後、指導教員の松下准教授から補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 研究生の入学辞退について

伊藤所長から、資料4に基づき、研究生の入学辞退1件について説明の後、指導教員の笠井教授から補足説明があり、審議の結果、これを承認した。

○報告事項

1. 学術講演講師について

伊藤所長から、資料5に基づき、学術講演講師2名について報告があった。

○諸会議報告

伊藤所長から、諸会議報告については、所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の発言があり、以下について報告があった。

1. 教育研究評議会（10/3）

1) 新たな人事給与制度の導入について（資料6-1～6-3）

- ・11月に説明会が開催される予定である旨、説明があった。

2. 部局長等会議（9/26、10/3、10/17）

1) 本学から環境中に排出されている有機溶剤の削減について

- ・資料7に基づき、本学において有機溶剤の環境中への排出量が異常に多くなっている旨の説明があり、各研究室に対し、排出量の削減に努めるよう注意喚起があった。

2) 「国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに関する視点」及び「国立大学法人の第3期中期目標・中期計画の項目等」について

- ・資料8-1、8-2に基づき、概要説明があった。

3) 年俸制適用職員の取扱いについて

- ・資料9に基づき、年俸制適用職員の募集時期・適用日等について概要説明があった。

4) 男女共同参画のための意識改革の推進について

5) 平成26年度予算執行見込額（不要見込額）の引き上げ協力について

- ・今年度は当初想定できなかった要因による学内負担増のため、不要見込額の引き上げを例年より前倒しで行うことになった旨説明があった。

3. 5部局長懇談会（10/3）

1) シダックスフードサービス(株)との契約中途解約について

- ・シダックスより大岡山、すずかけ台共に赤字続きのため撤退したい旨の申し入れがあったため、各部署から意見を学務課長が集約し、シダックスと折衝中である旨の報告があった。

4. 5 究所長懇談会（10／3）

※特に報告事項なし。

5. 企画運営委員会（10／8）

伊藤所長から、資料10に基づき、以下の事項について説明報告があった。

1) 教員選考の状況について

2) 事故報告について

・大岡山で発生した破裂事故の概要説明があり、各研究室に対し注意喚起があった。

6. 応用セラミックス研究所安全衛生委員会・応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会（10／15）

伊藤所長から、資料11に基づき、以下の事項について説明報告があった。

1) 事故・災害発生報告について

・消防法上は爆発と破裂では対応が異なるため、消防署への通報にあたっての注意喚起があった。

2) イベント開催時の保険の加入について

3) すずかけ台地区防災訓練について

・11月12日（水）に実施予定の防災訓練について、避難訓練の際は、本年度も防火扉を閉めて避難すること、また、本年度は応セラ研が個別訓練の担当部局で、起震車による地震体験訓練、水消火器による消火訓練、AED取扱い訓練の実施を予定しているので、各研究室所属学生の積極的な参加について協力依頼があった。

4) 産業医による職場巡視について

5) 警報設備について

6) 平成27年度安全衛生講習会について

7) 台風等による土砂災害警戒情報が発令された場合の対応について

・10月12日～13日の台風19号に伴う「土砂災害警戒情報」が発令され、R3-B棟及びC棟に避難要請が出された旨、説明があり、引き続き、稲田会計課長から、今後同様の警戒情報が発令された場合の対応として、緑区役所から守衛所へFAXで連絡が入り次第、守衛が該当建物へ出向き、避難勧告を行うと共に建物入口に立入禁止の表示を行うという段取りになっており、守衛所は夜間・休日に関わらず24時間体制で対応する旨、説明があり、伊藤所長から、R3-B棟及びC棟に居室・実験室等がある研究室に対し、注意喚起があった。

7. 共同利用・研究支援室会議

※10月は同会議を開催しなかったため、報告事項なし。

以 上